

令和8年 福岡学園重点項目（令和8年1月5日 福岡学園理事長）

(1) 教育の質の向上

学修成果の評価の方針（アセスメント・ポリシー）等に基づく内部質保証活動を実践し、教育の更なる充実を図る。歯科大学は国家試験の新卒合格者数の増加を目指す。看護大学及び短期大学は国家試験の全員合格を目指す。

(2) 研究の質の向上

全学的独自色（研究ブランド）を構築し、研究を活性化させるとともに、学部学生、大学院生の研究マインドの醸成を図るために、口腔医学研究センターを活用する。また、健全な研究活動を推進するため、引き続き研究倫理教育を実施する。

(3) 学生の受け入れ

口腔医療、口腔保健、看護を志向する意欲ある優秀な学生を確保するため、各種データを継続して収集し、各大学の強みを分析するとともに、受験者増加に資する広報活動を実施する。

(4) 社会との連携・貢献

安全・安心で高度な医療を提供し、地域の医療・健康維持に貢献するほか、自治体や医療・保健・福祉等の職能団体との連携による社会貢献活動を更に活発化させる。

(5) 組織運営

教職員の能力及び資質向上に資する研修を行い、教育研究活動の活性化及び各大学・施設運営の効率化を推進する。歯科大学は歯学教育認証評価の受審に向け、万全を期す。

(6) 財務・施設整備

本学園の安定した財政基盤を確立するため、各大学は入学定員を充足させ、医科歯科総合病院、介護老人保健施設は収支均衡を図る。財務状況を踏まえ、新キャンパス整備計画2期工事（新体育館・アニマルセンター建設）の準備を進める。